

社会連携推進センター産学官連携推進員・協力員合同会議を開催

(社会連携推進センター)

10月20日（火）、本学を会場として北見工業大学社会連携推進センター産学官連携推進員・協力員合同会議を開催しました。本会議は、オホーツク地域の経済発展及び地域活性化を目指したもので、周辺自治体・大学・公設試験場・包括連携協定締結機関等の関連部署担当者に「産学官連携推進員・協力員」を委嘱し、地域における産学官連携に関する議論・情報交換等を行っています。

今回は「地方版総合戦略（地方創生）への取組みと地域連携」をテーマとして、各自治体が取組み始めた地方創生計画につ

いてや、事前に本学関係者がオホーツク管内18市町村を訪問し得られた地域で抱えている課題等について、実際に担当者からの発言を交えながら意見交換を行いました。また、本学関係者から、地方創生の取り組みの中で、本学が持っている様々な資源を大いに活用して欲しいとの要望がありました。

今回は、本学関係者を含めて総勢47名が出席しました。今後も、各自治体関係者が一堂に会するこの会議を有効に活用し、地域の課題解決に向けて取り組んでいきたいと考えています。



挨拶する川村彰社会連携推進センター長



会議の様子